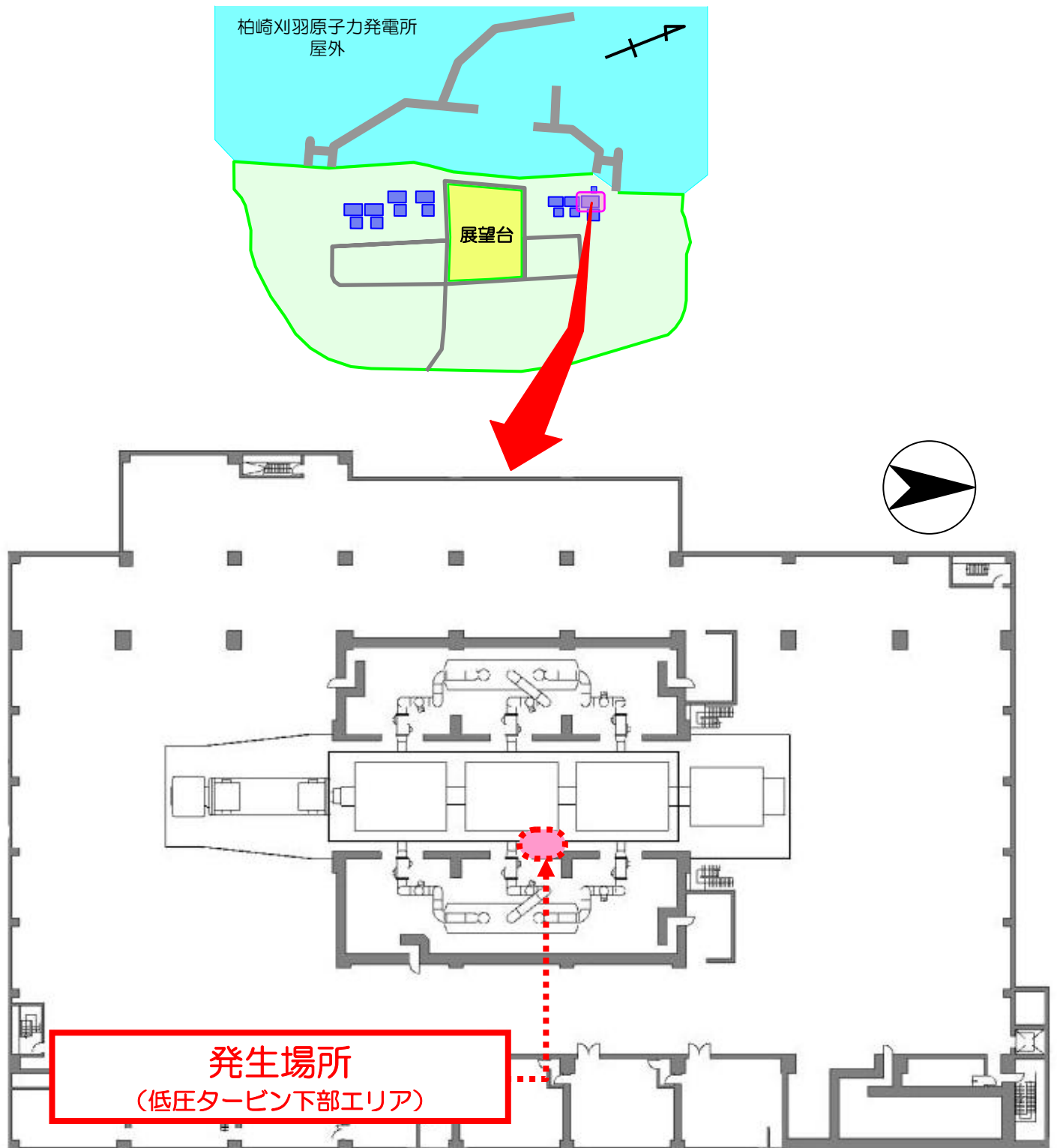


平成 24 年 4 月 16 日
東京電力株式会社
柏崎刈羽原子力発電所

区分：Ⅲ

場所	5号機	
件名	タービン建屋（管理区域）における油漏れについて	
不適合の概要	<p>（事象の発生状況） 平成 24 年 4 月 13 日午前 11 時 28 分頃、5号機タービン建屋 2 階（管理区域）において、パトロール中の当直員が低圧タービン下部エリアの床面に約 180 ミリリットルの油溜まりを発見しました。漏えいは、主タービンの軸受に潤滑油を供給するラインに設置された差圧計器*のプラグ部から滴下したものであり、連続滴下はなく拭き取りによる清掃を実施しました。</p> <p>その後の確認において、平成 24 年 3 月 22 日に当該プラグから空気を抜く作業を実施しており、作業後に当該プラグの締め付けを行い漏えい確認により異常がないことを確認しておりますが、その際、プラグのゴミ噛み、傷等のシート不良により、油がにじみ滴下したものと推定しました。</p> <p>（安全性、外部への影響） 漏えいした油には放射性物質は含まれておらず、本事象による外部への放射能の影響はありません。</p> <p>* 差圧計器 油ポンプの吐出側に設置されているフィルタの目詰まりを検出するための計器。</p>	
安全上の重要度／損傷の程度	<p><安全上の重要度> 安全上重要な機器等 / <u>その他設備</u></p>	<p><損傷の程度> <input type="checkbox"/> 法令報告要 <input checked="" type="checkbox"/> 法令報告不要 <input type="checkbox"/> 調査・検討中</p>
対応状況	今後、当該プラグについては点検・手入れを行う予定です。	

5号機 タービン建屋（管理区域）における油漏れについて



柏崎刈羽原子力発電所5号機 タービン建屋 2階

5号機タービン建屋（管理区域）における油漏れ状況

